

ナルコユリ

【 *Polygonatum falcatum* 】

科名 キジカクシ科

属名 アマドコロ属

薬効・用途

根茎（黄精 オウセイ）は、滋養、強壮薬として、病後の衰弱、結核、リウマチ、痛風など身体の弱っているものに用いられる。



・花期：5～6月

備考

多年草。本州、四国、九州に自生し、朝鮮半島、中国に分布する。「鳴子（なるこ）」は、稲を荒らす鳥などを追い払う目的や、侵入者を知る目的などに使用したもの。草姿や花の様子がその「鳴子」に似ているユリの仲間なので、この名がついた。両性花。